

意見書

12月23日に議員より意見書案が提出され、原案可決となりました。意見書の内容は以下のとおりです。

請願第2号

「一日も早く少人数学級を実現することを求める意見書」の提出を求める請願書 一採 択一
提出者 川越市小仙波町1-8-19
小川 修一 ほか5131名

一日も早く少人数学級を実現することを求める意見書

下記の意見書を、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣宛てに送付しました。

少人数学級を広げてほしいという声が全国に波及しており、国も令和3年3月に「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」(以下、標準法)を改正して、小学校6年生までの35人学級を進めている。

しかし、小学校の全学年が35人学級になるまでにはまだ数年かかり、中学校の35人学級は手付かずのままである。

子どもの成長は待たなしであり、日々成長する子どもたち全員が、少人数学級で学べることを強く願ってやまない。

そこで、標準法改正の趣旨を生かして、1日も早く小学校全学年で35人学級を完了すること、中学校以上でも少人数学級を実施するよう関係法令を改正すること、および予算措置も含めて国の責任で少人数学級がさらに拡充していくことを求めるものである。

右、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和4年12月23日

川越市議会

議場コンサート

11月28日、今定例会の開会日に議場コンサートを開催しました。今回は、令和3年度川越市人材発掘オーディションに合格された団体の一つである「こもればクインテット」により、『愛のあいさつ』、『ガーシュウィンメドレー』、『見上げてごらん夜の星を』、『シューターミツ 木管四重奏曲 作品番号8の2より第3楽章』の4曲が演奏されました。



議場コンサートで演奏を行った こもればクインテット

議会だよりに関するご意見・ご感想を議会事務局にお寄せください。

電話

049-224-6067

FAX

049-224-5394

電子申請

右の2次元コードからアクセスしてください。



※通信費は利用者負担になります。

点字版および音声版の議会だよりを発行しています。送付を希望する方は、議会事務局までご連絡ください。

編集後記

本市議会が大正12年に始まり100周年を迎える年がスタートしました。第5回定例会では、出産・子育て応援事業、小中学校での35人学級や特別支援学級等の学級数増加による教室整備費などの一般会計補正予算、個人情報保護に関する法律の改正に伴う条例改正など議案27件を議決しました。現在の第25期の議員任期も残り3カ月を切りました。今後も市民の皆さまからの負託に応え、市民福祉のさらなる向上と健全な市政運営に向けて議論を重ねていく所存です。併せて、議会での議論や活動が、より身近に感じてもらえる紙面づくりに努めてまいります。(片野 広隆)

発行 川越市議会
編集 川越市議会広報紙
編集委員会
電話 049(224)6067